

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 箴言 1:8-9 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …… 13番
- *交読文 …… 72番
- *使徒信条 …… 会衆一同
- *頌栄 …… 171番
- 礼拝のための祈り …… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …… 304番
- メッセージ …… 母の日礼拝 - 「あなたの父母を敬え」(エペソ 6:1-4)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …… 305番
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告 ……
- *主の祈り …… 会衆一同
- *祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

これは___の神、主が___に教えよと命じられた命令と、定めと、おきてであつて、___は渡って行って獲る地で、これを行わなければならない。これは___が子や孫と共に、___の生きながらえる日の間、つねに___の神、主を恐れて、わたしが命じるもろもろの定めと、命令とを守らせるため、また___が長く命を保つことのできるためである。

それゆえ___よ、聞いて、それを守り行え。そうすれば、___はさいわいを得、___の先祖の神、主が___に言われたように、乳と蜜の流れる国で、___の数は大いに増すであろう。イスラエルよ聞け。われわれの神、主は唯一の主である。___は心をつくし、精神をつくし、力をつくして、___の神、主を愛さなければならぬ。きょう、わたしが___に命じるこれらの言葉を___の心に留め、努めてこれを___の子らに教え、___が家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。(申命記 6:1-7)

本日は母の日である。母は子供を身ごもると、10月と10日、その子と命を共有し、そして命を世へと送り出す。産んだ後もその子を徹底的に愛し、守り慈しむ。そのように日毎働いている母に感謝する日である。母からの影響は絶大である。ユダヤの法では、母がユダヤ人であるなら、父が異邦人であっても、子はユダヤ人とみなされる。箴言に書いてある。

『わが子よ。あなたの父の「訓戒(מוֹרָה מוֹרָה) ムーサー)」に聞き従え。あなたの母の「教え(תּוֹרָה トーラー)」を捨ててはならない。それらは、あなたの頭の美しい花輪、あなたの首飾りである。』(箴言 1:8-9) ここに父と母の、子に対する役割が示されている。父が子与える訓戒「ムーサー」は、英語ではインストラクション、規律正しくなるよう教え、補正し、叱責したり、懲罰する事も意味する。それに対し、母が子に与える「トーラー」は英語で Law、すなわち法規であり、律法であり、特にモーセ五書を言う。

ユダヤでは父からも母からも御言葉を暗記するテフィリン教育が為されるが、特に母からの影響は大きい。以前学んだように、ユダヤ人のトーラー教育は、子が母の胎に宿った時から、既に始まっている。胎教という概念が最近もてはやされ、一定の効果がある事は分かっているが、ユダヤでは昔から既に存在している。母は胎に宿った子に、午前・午後・夜の合計3時間以上、トーラーを胎の子に聞かせる。こうして胎児は、トーラーを宣言する穏やかな母胎で生まれ、生まれる前から、御言葉に対する耳が開かれているのだ。

聖書には、親子関係についての教えが色々な箇所にあるが、どこも一貫して、子は、父母を敬い従うようにと教えている。それを守るなら、祝福がある。この、聖書が教える親子関係の在り方をおさらいしたい。

『子たる者よ。主にあつて両親に従いなさい。これは正しいことである。』(エペソ 6:1) ここで大事な事は「主にあつて」両親に従う事だ(マタイ 10:37)。権威には順序がある。親子関係で忘れてはならない事は、権威の第一は私達の主である事だ。もし両親が、主の御言葉に反する事を押し付けて来るなら、敬いの心を持ちつつ、御言葉から論ずるのだ。もし父母が、神を敬う、御言葉で教育する幸いな親なら、服従すべきである。そうするなら約束通り幸福になり、地上で長く生きる事ができるからだ。律法においては、両親に逆らう事への罰は大きい。父母をのろふ者は、死ななければならない、とまで言われている。(レビ記 20:9、申命記 21:18-21) なぜならイスラエルでは、父母は御言葉を子々孫々に伝える立場にあるため、子にとって、父母は神の預言者であり、神の権威を代理で行使する立場だからである。

『あなたの父と母とを敬え。これが第一の戒めであつて、次の約束がそれについている、「そうすれば、あなたは幸福になり、地上でながく生きながらえるであろう。』(エペソ 6:1-3)

父と母、それは、最も身近で根本的な「権威」である。この、最も身近な権威である父母に従うなら、目に見えない神との正しい関係も、容易に構築しやすい。しかし、最も身近な権威である父母にさえ服す事が難しいなら、ましてや、この世の社会や、国家、そして目に見えない神に服す事は、どんなに難しいだろう。だから、父母という、目に見える、最も身近な権威に服す事が、人間関係における第一優先あり、それは「長く命を保ち、さいわいを得ることのできる」という祝福の約束が伴ったものである。

『あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が命じられたとおりに。それは、あなたの年齢が長くなるため、また、あなたの神、主が与えようとしておられる地で、しあわせになるためである。』(申命記 5:16)

『イスラエルよ。聞いて、守り行ないなさい。そうすれば、あなたはしあわせになり、あなたの父祖の神、主があなたに告げられたように、あなたは乳と蜜の流れる国で大いにふえよう。』(同 6:3) このように、父母に従い、御言葉に従う者には、素晴らしい土地で幸せに栄え、長寿を全う出来るという祝福が約束されている。

それに引き換え、父母のおしえに反した者達はどうだったか。サムソンは父母の忠告に聞かず、美しい異邦の女に夢中になり、異邦の神殿で異邦の民と共に下敷きになって死んだ。アブシャロムははどうだったか。彼は長年の周到な計画をもって父ダビデ王に反逆し、父の寝床に上って氣勢を上げたが、その栄えはわずかだった。彼は父の部隊と戦っている時、髪が木に引っかかり、乗っている騾馬に置いて行かれて宙吊りになっている所を、寄つてたかつて槍で刺し貫かれ、神と人との前に呪われた者とされてしまった。

今日は母の日、親を敬う事を行い示す、祝福のチャンスの日である。父母を敬い、この地で素晴らしい土地を得、幸せに栄え、長寿を全うする皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜礼拝

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube